

テクノロジーと建築デザインの融合進化 ARCHI-NEERING DESIGN

アーキニアリング・デザイン展

巡回展(北陸支部)

- 会 場 :金沢駅もてなしドーム地下広場
- 期 間 :平成21年5月14日(木)~5月20日(水) 6:00~23:00
- 講演会:5月17日(日)14:00~16:00
会 場 金沢駅もてなしドーム地下広場

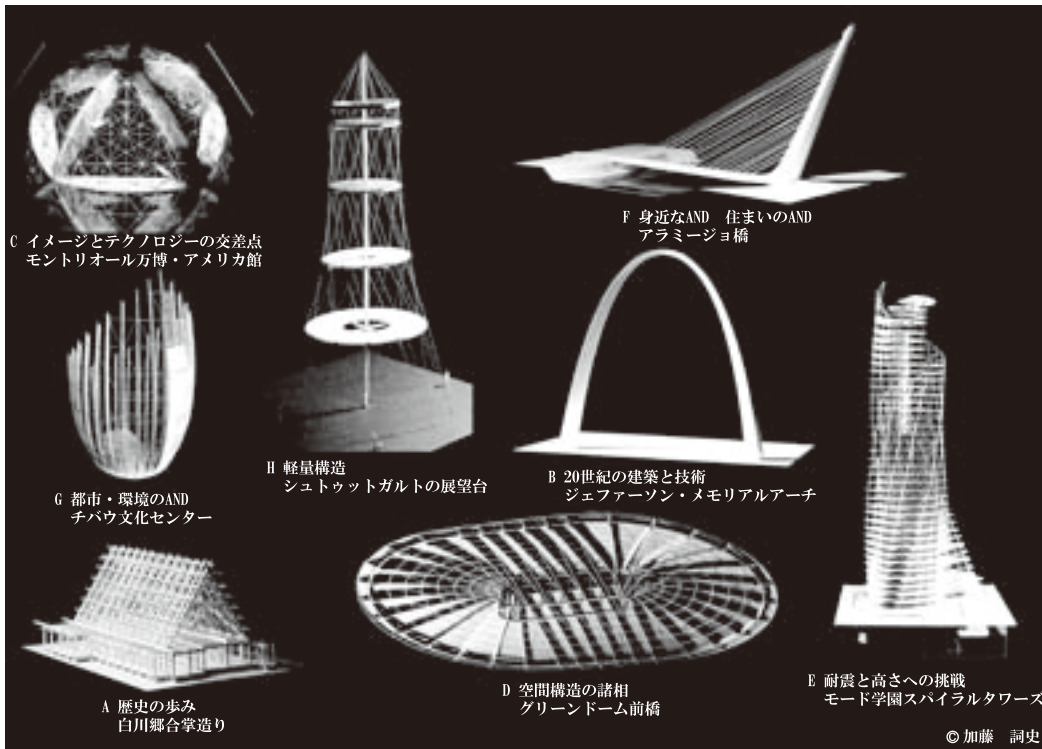
- ◆「空間と構造」 —世界遺産はなぜおもしろいか◆
斎藤公男 :日本建築学会会長、日本大学名誉教授
- ◆新しい建築材料 —アルミニウム— のテクノロジー(仮題)◆
飯嶋俊比古:株式会社飯嶋建築事務所 代表取締役
- ◆新しい建築材料 —膜— の歩みと未来(仮題)◆
望月利男 :太陽工業株式会社 技術顧問

主催:日本建築学会・北陸支部、金沢工業大学

共催:日本建築構造技術者協会・中部支部北陸部会、日本建築家協会北陸支部

後援:国土交通省、日本建築家協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、建築業協会、土木学会、空気調和・衛生工学会、日本都市計画学会、日本構造家倶楽部、日本膜構造協会、日本建築美術工芸協会、建築設備技術者協会、東京構造設計事務所協会、石川県建築住宅総合センター

協賛:鹿島建設、清水建設、総合資格学院、大成建設、竹中工務店、東京電力、森ビル、NTTフェシリティーズ、大林組、関電工、建築資料研究社 日建学院、新日鉄エンジニアリング、積水ハウス、大和ハウス工業、日建設計、三井不動産、三菱地所、三菱地所設計、YKK AP、安藤建設、小川テント、川口金属工業、熊谷組、久米設計、黒沢建設、佐藤総合計画、神鋼鋼線工業、鉄建建設、東京ガス、戸田建設、巴コーポレーション、西松建設、日本設計、日本鋳造、野村不動産、松田平田設計、山下設計、横河工事、太陽工業、梓設計、石本建築事務所、協立建築設計事務所、新日軽、田島ルーフィング、東京製綱、TOTO、日本ウェーブブロック、フィグラ、レモン、小川テック、協立工業、建研、大建設計、東畑建築事務所、安井建築設計事務所、日本建築家協会北陸支部、日本建築構造技術者協会中部支部北陸部会(順不同)



8つのテーマ による 仕組解剖展示

- A. 歴史の歩み
- B. 20世紀の建築と技術
- C. イメージとテクノロジーの交差点
- D. 空間構造の諸相
- E. 対震と高さへの挑戦
- F. 身近なAND・住まいのAND
- G. 都市・環境のAND
- H. 軽量構造 (J.シュライヒ・コーナー)

— 開催主旨 —

「アーキテリング・デザイン展2008(AND展)」は、2008年10月に建築会館にて開催し、6,000名を超える来場者がありました。展覧会では、世界遺産建築から最先端の建築までその仕組みを解剖し、子どもから専門家まで建築の楽しさ・おもしろさを紹介できました。

そこで、かねてより期待されていたAND展の全国巡回を実施することにいたしました。今回の「AND展」巡回展の企画は、日本建築学会各支部と日本建築構造技術者協会(JSCA)各支部および建築諸団体の協力の下、全国10会場で開催を予定しております。各会場では「AND展2008」のすべての作品を展示することはできませんが、各地域において新しく制作されるさまざまな作品が参加することが期待されます。

■ 内容

平成20年10月に東京で行われた展覧会の全国巡回展
世界の建築模型100点以上と
北陸支部内外の模型・パネル
を展示
新しい建築の可能性を開拓して
きた構造デザイナー、エン
지니어の講演会



東京会場の様子

■ 講演会：5月17日(日)14:00～16:00

会場 金沢駅もてなしドーム地下広場

■ 会場：金沢駅もてなしドーム地下広場

■ 期間：平成21年5月14日(木)～5月20日(水) 6:00～23:00

◇「空間と構造」 — 世界遺産はなぜおもしろいか ◇
斎藤公男：日本建築学会会長、日本大学名誉教授

◇新しい建築材料 — アルミニウム — のテクノロジー(仮題) ◇
飯嶋俊比古：株式会社飯嶋建築事務所 代表取締役

◇新しい建築材料 — 膜 — の歩みと未来(仮題) ◇
望月利男：太陽工業株式会社 技術顧問

